



現場リーダー「設備投資と減価償却」のための 意思決定入門セミナー

講師 岸田 泰治
関西総合会計事務所
岸田公認会計士事務所 所長
公認会計士・税理士

定員 30名

ねらい

管理者として成長にむけた投資に、その起案や意思決定はマネジメント上の重要な項目です。

設備投資に関わる起案、意思決定には、押さえておくべき知識がありますが、専門的な言葉であったり、普段使わない概念で理解しにくいことも多くあいまいなままであることも多いようです。まず、ご自身が理解し、周囲への説明もできるように、設備投資に関わるお金の考え方を学びます。とくに経営成果だけではなく、その会計処理のルールに則りながらビジネスを早く、効果的にすすめるためのコツを学んでいただきます。

対象

- 新任管理者（課長職およびその候補）
- 研究所、技術者や工場の企画部門で、設備投資の起案をすることのある方
- 利益を出すための意思決定の基本を学びたい方
- 設備投資、減価償却の数字について基本をあらためて押さえた方

＊簿記会計などの知識は必要ありません

会期・受講形態(会場)

＊確定した会場のご案内は、参加証の送付時に行います。

2023年12月13日(水) ※オンライン

2024年 8月20日(火) ※オンライン

2024年11月15日(金) ※オンライン

参加料(税込)

日本能率協会法人会員	58,300円／1名
上記会員外	64,900円／1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれております。

※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

プログラム

(昼休み12:00～13:00)

時間	1日
10:00	<p>1. 意思決定と意思決定会計のキホン</p> <p>(1) 意思決定とは何か？ (2) 意思決定の種類・構成・プロセス</p> <p>(3) 設備投資の意思決定を知る</p> <p>2. 意思決定会計の基本的な考え方を学ぶ</p> <p>(1) 変動費と固定費 (2) 埋没原価と機会原価</p> <p>(3) 差額原価収益分析を知る (追加受注の可否の意思決定／内製するか外注するか意思決定)</p> <p>3. 設備投資の評価方法</p> <p>(生産・販売の能力そのものに関する意思決定。 例えば、「古い設備を新しい設備に替えるべきか」など)</p> <p>(1) 設備投資の効果の測定方法をおさえる</p> <p>(2) 税金の効果 (3) 演習・キャッシュフローを計算してみよう</p> <p>4. 設備投資の経済性計算方法</p> <p>生産・販売設備の新設・更新・代替・廃棄などに関する意思決定を学ぶ</p> <p>(1) 代表的評価方法</p> <p>(2) 貨幣の時間価値の考慮の仕方を学ぶ</p> <p>(3) 資本コストとは？ (4) どの評価方法がよいのか？</p> <p>5. 新規投資の意思決定を知る、使ってみる</p> <p>6. リースか購入かの意思決定(資金調達方法の決定)</p> <p>7. 設備投資に要した支出を、その資産が使用できる期間にわたって費用配分する手続を知る</p> <p>(1) 減価償却の概念をつかむ (2) 減価償却の計算方法</p> <p>8. 計算根拠の見える化・見せる化のポイント</p>
17:00	

※使い慣れた電卓をお持ちください。

※内容は、変更される場合があります。また、進行の都合により時間割が変わる場合がございます。あらかじめご了承ください。